

第2回生徒授業評価について

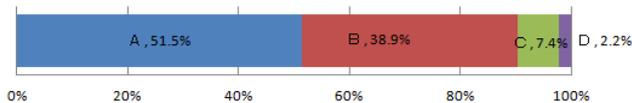
本校では、各教員が授業改善をすすめるために、生徒による授業評価を年間2回行っています。次のグラフは、12月に実施した第2回授業評価結果です。

7月の第1回の結果と比較して、評価項目1「ねらいがわかる」、2「熱意や工夫が感じられる」、3「説明や指示がわかりやすい」、4「考えさせる場面を設けている」、5「授業を受けてさらに学びたいくなる」のどの項目もポイント増加が見られました。6「授業スピード(学習進度)」、7「授業内容のレベル(難易度)」では、ちょうど良いが70%近くを占めていますが、生徒の力をさらに伸ばすために授業進度や内容のレベルを上げて良いかもしれません。今後も、生徒の興味・関心を高め、自ら学びたいくなるような授業を目指して一層の工夫と改善を図っていきます。

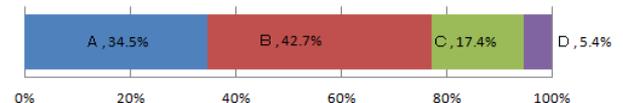
【全生徒・全教科の集計】

A:よくあてはまる B:あてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

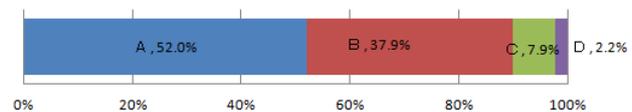
1 この授業は、「ねらい」がよく分かる。



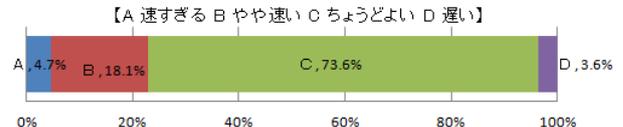
5 授業を受けて、さらに学びたいくなる。



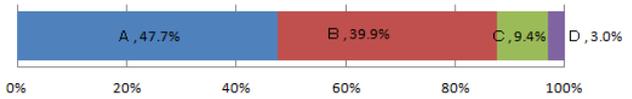
2 この授業は先生の熱意や工夫が感じられる



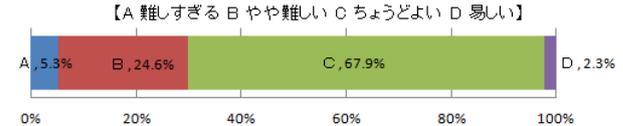
6 授業のスピード(学習進度)についてどう思いますか



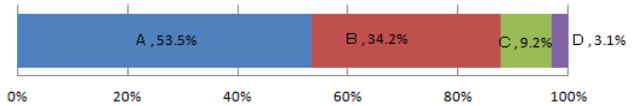
3 先生の説明や板書(実技では指示)はわかりやすい



7 授業内容のレベル(難易度)についてどう思いますか



4 授業の中では、先生は考える場面を設けている。



8 (私は)予習または復習をして授業に臨んでいる

